

株式会社グーン

技術の概要

- 分別・リサイクル困難な紙類・廃プラスチックのフラフ燃料化技術
- 上記の紙類・廃プラスチックからの擬木製造によるマテリアル・リサイクル(開発中)

技術の特徴・優位性

- 燃料として使用した際、石炭と比較して17%のCO₂排出量削減。
- RPFの1/3以下のCO₂排出量で製造可能。
- 高い熱量 6,500~8,000kcal/kg

